



発達支援リハスタジオ
ハッピーリングwith



子どもの持つ特性を感覚統合等の様々な面から評価・分析し、「**やってみたい!**」「**おもしろそう!**」という主体性を大事にして取り組みを行っています。



ハッピーリングwithでは感覚統合療法をベースに
集団療育（児童発達支援のみ）・個別療育を実施しています

①健康・生活

(健康状態、基本的な生活スキル、生活習慣、生活リズムなど)

②運動・感覚

(運動機能、姿勢保持、力加減、距離感、ボディイメージ、感覚の感じ方など)

③認知・行動

(文字の認識、数の概念、模倣など)

④言語・コミュニケーション

(発語、ジェスチャー、表情、会話のキャッチボールなど)

⑤人間関係・社会性

(他者意識、ルール理解、ソーシャルスキル、感情コントロール など)





①健康・生活

(健康状態、基本的な生活スキル、生活習慣、生活リズムなど)

日常生活動作（ADL）の確認を行い、実際に練習を行ったり、環境設定や道具の選定についてアドバイスを行っていきます。

- ・ アセスメントによるADLの確認
- ・ 食事や机上活動時の姿勢の検討
- ・ 箸やスプーンなど食具選定のアドバイス
- ・ 衣服の着脱の練習

など





②運動・感覚

(運動機能、姿勢保持、力加減、距離感、ボディイメージ、感覚の感じ方など)

粗大運動の中でボディイメージの向上を促し、姿勢保持や力加減、人との距離感の把握につなげていきます。



- ・スイングに乗る → 姿勢保持の向上
- ・ボルダリングやボールプールの実施 → ボディイメージの向上
- ・ボール投げの実施 → 距離感や力加減の向上 など





③認知・行動

(文字の認識、数の概念、模倣など)



行動を観察することで特性を捉え、円滑に学んでいける方法を検討していきます。また模倣を促すことで集団活動への参加へつなげていきます。

- ・遊びの中で色のマッチングや数の概念の獲得
- ・子どもたちの行動を真似 → 他者意識の向上
- ・風船あそびなどで眼球運動の練習 → 文字の獲得 など





④ 言語・コミュニケーション

(発語、ジェスチャー、表情、会話のキャッチボールなど)

からだの療育では遊びの中で視線を合わせる、言葉でやり取りをするなど対人コミュニケーションの向上を促していきます。また視覚支援などお子様に合った方法を考え、支援します。

ことばの療育では子どもたちに合わせて発声・発音の練習や音の認識を高める活動なども行っていきます。



- ・ 会話を楽しむことで会話のキャッチボールの向上
- ・ 目の前で表情を見せながらコミュニケーションをとる → 表情理解の向上
- ・ スタッフが子どもたちの仲介を行う → 子ども同士のコミュニケーションを増やす

など



⑤人間関係・社会性

(他者意識、ソーシャルスキル、ルールの理解、感情コントロールなど)

遊びの中で道具を共有する、見本を見せるなどの支援を行っていくことで、他者意識の向上を促し、感情コントロールへつなげていきます。

- ・道具を共有して遊ぶ → 他者への意識の向上
- ・遊びの中で協力する場面を作っていく → ソーシャルスキルの向上
- ・ルールのある遊びを一緒に行う → こだわりの軽減、感情のコントロールの向上

など



事業所名	発達支援リハスタジオ ハッピーリングwith	支援プログラム	作成日	2025年	3月	8日		
法人理念	①サービス理念 私たちは、お客様に寄り添い、プロフェッショナルなサービスを提供します。 ②人事理念 私たちは、私たち皆が幸せになれる会社を創ります。 ③地域理念 私たちは、地域の一員として地域のためにできることを考え続けます。							
支援方針	子どもの持つ特性を感覚統合等の様々な面から評価・分析し、「やってみたい!」「おもしろそう!」という主体性を大事にして取り組みを行っています。							
営業時間	8 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	日常生活動作（ADL）の確認を行い、実際に練習を行ったり、環境設定や道具の選定についてアドバイスを行っていきます。						
	運動・感覚	粗大運動の中でボディイメージの向上を促し、姿勢保持や力加減、人との距離感の把握につなげていきます。						
	認知・行動	行動を観察することで特性を捉え、円滑に学んでいける方法を検討していきます。 また模倣を促すことで集団活動への参加へつなげていきます。						
	言語 コミュニケーション	からだの療育では遊びの中で視線を合わせる、言葉でやり取りをするなど対人コミュニケーションの向上を促していきます。 また視覚支援などお子様に合った方法を考え、支援します。 ことばの療育では子どもたちに合わせて発声・発音の練習や音の認識を高める活動なども行っていきます。						
	人間関係 社会性	遊びの中で道具を共有する、見本を見せるなどの支援を行っていくことで、他者意識の向上を促し、感情コントロールへつなげていきます						
家族支援	療育終了後に毎回フィードバックを実施します。また必要に応じて相談にも対応します。	移行支援	社内の保育所等訪問支援と連携を図りながら、必要に応じて園・学校等と連携を図っていきます。					
地域支援・地域連携	社内の保育所等訪問支援と連携を図りながら、必要に応じて園・学校等と連携を図っていきます。	職員の質の向上	社内での定期的な研修会を実施するとともに、社外での研修費用の補助も行い、スタッフの質の向上を図ります。					
主な行事等	保護者様向け研修会、保護者様交流会、きょうだい会等の実施							